

継続		第2期プラン		第3期プラン(骨子案)			
テーマ	分野	取組指針	取組	基本方針	施策	取組(キーワード)	主管課
自分らしき	個に応じた教育			教育支援課・学務課・指導室・学校施設課・教育センター			
	一人一人を大切にす教育			教育支援課・指導室			
	23 個性や能力に応じた教育			個性や能力に応じた教育の推進			
	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器を活用した教育活動を推進し、一人一人の学習の習得状況を把握分析することにより、個に応じた指導の充実につなげます。 学びスタンダード強化講師を活用し、少人数指導やチームティーチングにより個に応じた指導の充実を図ります。 こどもの興味・関心や個性を生かした学びの充実を図ります。 			<ul style="list-style-type: none"> 学びスタンダード強化講師、個別最適な学び、協働的な学び、ICT機器の活用 			
	24 特別な支援が必要なこどもの教育			KOTOこどもかがやきプランの推進			
	<ul style="list-style-type: none"> インクルーシブ教育を推進するために、教職員の専門性の向上、人的支援の充実を図ります。 特別な支援を必要とするこどもが、安心して学べる、地域による偏りのない教育環境整備を進めます。 より丁寧な就学相談を進めるために、ICT活用による相談体制の強化を図るとともに、専門職の人材育成を進めます。 			<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある学校風土づくり、多様な学びの保障、こどもを真ん中にした支援、不登校対策 			
				特別な支援が必要なこどもの教育			
				教職員の専門性向上			
				教員研修、インクルーシブ教育の理解促進			
				人的支援の充実			
			専門職の配置				
			個に応じた生活環境の整備				
			学校施設の将来ビジョン、長寿命化計画				
			多様な学びの保障				
			多様な学びの場の整備				
			GIGAスクール構想、KOTO こどもかがやきプラン、校内別室指導支援員、バーチャル・ラーニング・プラットフォーム、不登校対応巡回教員				
			ブリッジスクールの充実				
			不登校のこどもの居場所、KOTO こどもかがやきプラン、校外体験学習、カヌー体験、ポッチャ体験				
			関係機関との連携				
			個に応じた指導、多様な学び、居場所				
			多文化共生に向けた支援				
			日本語指導や支援の充実				
			日本語初期指導、日本語指導推進校、日本語学級、翻訳ツール、多文化理解				
			文化理解や支援の推進				
			国際交流活動				
新たなニーズへの対応			教育支援課・学務課・指導室				
25 日本語指導が必要なこどもの支援			日本語指導や支援の充実				
<ul style="list-style-type: none"> 学校における日本語指導の充実を図るために、多言語に対応した講師派遣を進めるとともに、個別指導や小集団指導などを組み合わせ、習熟度に応じた指導を展開します。 関係機関を活用した日本語指導や大学連携の充実、地域人材との連携強化を図ります。 グローバル人材の育成や多様な文化の理解を推進するために、外国にルーツをもつこどもの学びの機会を充実するとともに、日本人のこどもの多文化理解教育を進めます。 			<ul style="list-style-type: none"> 日本語初期指導、日本語指導推進校、日本語学級、翻訳ツール、多文化理解 				
			文化理解や支援の推進				
			国際交流活動				

(仮称)教育推進プラン・江東(第3期)骨子案

継続		第2期プラン		第3期プラン(骨子案)				
テーマ	分野	取組指針	取組	基本方針	施策	取組(キーワード)	主管課	
自分らしさ	丁寧な相談			教育支援課・学務課・指導室・教育センター				
	教育相談システムの充実			教育相談体制の強化				教育支援課・指導室・教育センター
	26	ワンストップ型教育相談	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ型教育相談窓口を開設し、元校長等の教育相談員が教育の悩みを丁寧に聞き取り、悩みに応じた適切な専門職につなげていきます。 オンライン相談を実施するなど、きめ細かな教育相談を継続的に進めます。 	教育相談窓口の拡充		ワンストップ型教育相談、SNS相談	教育支援課 教育センター	
	27	スクールソーシャルワーカー等の活用	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちを取り巻く家庭環境等の問題について、スクールソーシャルワーカーが関わり、学校や関係機関等との連携により問題の解決を図ります。 子どもたちの抱える不安や悩みについてスクールカウンセラーを派遣し、一人一人の心に寄り添った丁寧な相談を進めます。 SNS教育相談アカウントを年間通じて開設し、悩みを抱える中学生とのつながりを維持しながら継続的な相談を行います。 	スクールソーシャルワーカーの拡充		法律相談、問題解決、いじめ重大事態、ケース会議、 多職種連携	教育支援課 指導室	
	28	専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談について、様々な専門機関や専門の資格をもった職員と連携を行い、相談内容について、より専門的なアドバイスを可能にし、問題の未然防止や早期解決につなげていきます。 関係の専門職の集まるケース会議を定期開催し、教育の悩みに関する問題解決を図ります。 	学校を中心とした相談体制の強化				教育支援課・指導室・教育センター
								スクールカウンセラー等による相談の充実
							Action24 の推進	
				早期発見、早期対応、未然防止、ヤングケアラー支援、要保護児童対策・地域協議会、 SOSの出し方教育				
	学びの場の確保							
	29	個に応じた確かな支援	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒に1人1台端末を貸与し、教室以外の場で学べる環境を整えます。 不登校児童・生徒への支援会議等を通して教職員の情報共有を図るとともに、教職員の支援の在り方についての理解を深め、子どもの心に寄り添った取組を推進します。 					
	30	不登校の未然防止	不登校総合対策【第2次】に基づき、不登校担当者会や不登校未然防止連絡会の充実を図り、不登校の未然防止・早期支援に取り組めます。					
	31	ブリッジスクール	在籍校とブリッジスクール等が連携した相談支援体制の充実を図ります。					
32	関係機関連携	フリースクールなどの民間施設やNPO等との連携について検討していきます						